

渋川市長 様

申請者 住所
氏名
電話

渋川市空家跡地活用定住者住宅支援事業助成金交付申請書

渋川市空家跡地活用定住者住宅支援事業について、助成金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

(1)	申請日における年齢	歳
(2)	現住所住定日	年 月 日
(3)	前住所	渋川市
(4)	住民となった日	年 月 日
(5)	住宅の所有者	
(6)	住宅の種類	<input type="checkbox"/> 専用住宅 <input type="checkbox"/> 併用住宅
(7)	住宅の構造・規模	造 階建て
(8)	住宅の床面積	m ²
(9)	うち居住部分面積	m ² ≥ 50 m ² 以上
(10)	住宅の工事請負契約日	年 月 日
(11)	建物の所有権保存登記日	年 月 日
(12)	空家の解体工事完了日	年 月 日
(13)	解体空家の所有者氏名	(申請者との続柄 / 親等)
(14)	加算の有無	<input type="checkbox"/> 若者支援 (申請者が30歳未満) <input type="checkbox"/> 市内業者利用 <input type="checkbox"/> 過疎地域内 <input type="checkbox"/> 居住誘導区域内

※該当となる項目の□に✓を入れてください。

<p>申請者 (助成対象者)</p>	<p><input type="checkbox"/> 新築住宅を取得（工事請負契約により、適正な対価を支払い入手（2親等以内の親族との契約等によるものを除く。））し、転居（市内において生活の本拠を異動すること（住民基本台帳法の規定により、届出を行っている場合に限る。）をいう。）により居住を開始した所有者（建物の登記事項証明書に所有者として記載されている個人をいい、当該新築住宅が共有名義のものである場合は、当該共有者の内から選任された者1人を申請者とする。）である。</p> <p><input type="checkbox"/> 助成対象者の属する世帯全員が40歳未満である。</p> <p><input type="checkbox"/> 市内に居住し、住民登録後2年を経過している。</p> <p><input type="checkbox"/> 市税を滞納していない。</p>
<p>住 宅</p>	<p>【 解体した空家の状況 】</p> <p><input type="checkbox"/> 解体した空家は、助成対象者又は助成対象者の直系若しくは3親等以内の親族である個人が所有していた住宅である。</p> <p><input type="checkbox"/> 解体した空家は、次のいずれかに該当する。</p> <p><input type="checkbox"/> 渋川市空家解体事業補助金交付要綱に基づき補助金の交付を受けた空家</p> <p><input type="checkbox"/> 渋川市空家台帳に記載がある空家</p> <p><input type="checkbox"/> その他、空き家であったことがわかるもの及び空き家の解体工事完了日がわかるものがある。</p> <p>【 新築住宅の状況（助成対象住宅） 】</p> <p><input type="checkbox"/> 玄関、台所、便所、浴室及び居住の用に供する部分の床面積の合計が50㎡以上の住宅</p> <p><input type="checkbox"/> 空家の解体日前後2年以内に工事請負契約を締結し、当該空家と同一の地番に建築した新築住宅（工事請負契約により市内で新たに建築された住宅）</p> <p><input type="checkbox"/> 住宅は、個人が所有し、自己の居住の用に供する専用住宅及び併用住宅（居住の用に供する部分の他に店舗、事務所等の部分がある建築物をいう。）の建築物であり、別荘等の一時的に使用するものではない。</p>
<p>申 請</p>	<p><input type="checkbox"/> 助成対象住宅に居住し、その住宅が建つ地番に住民登録した日及び住宅の所有権保存登記を完了した日から1年以内の申請である。</p> <p><input type="checkbox"/> 初めての申請である。</p> <p><input type="checkbox"/> 助成対象住宅の取得に伴い、市から他の助成金等の交付を受けていない。</p>
<p><input type="checkbox"/> 申請書に記載した事項は、事実と相違ありません。</p>	